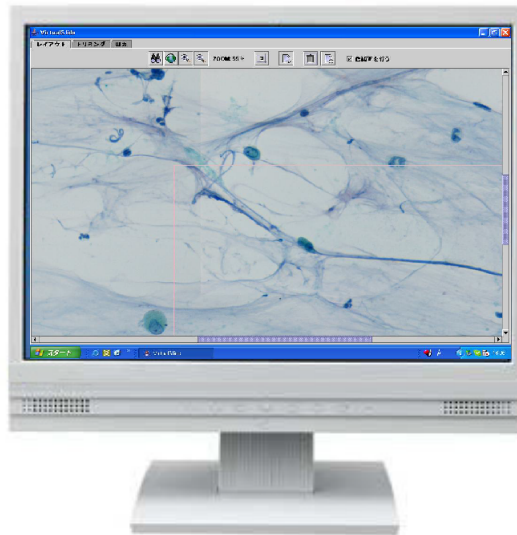
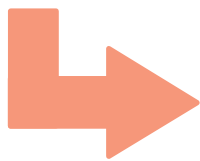
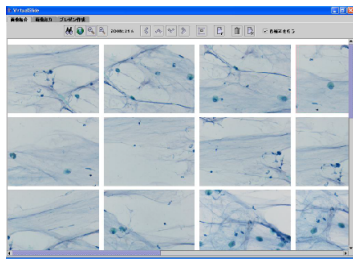


簡易ヴァーチャルスライド作製ソフトウェア

Virtual Slide

ヴァーチャルスライド Ver.1.0.0

バーチャルスライドとは「デジタル画像処理技術を用い顕微鏡観察をデータ上で再現するもの」です。
「高精細画像データ作製」と「簡易閲覧用画像データの作製」の種類に区別されますが、
本ソフトウェアの活用で、講義、口演、コンサルテーション及びカンファランスを
主目的とした「簡易閲覧用画像データの作製」が簡単に行なえます。
画像機器、画像加工ソフトウェア及びプレゼンテーション作製ソフトウェアに精通していないと困難であった
バーチャルスライドを簡単に作製し、業務や研究の効率化を実現できます。



【主な特長】

1. 顕微鏡およびデジタルカメラに指定はありません。

現在ご使用中の顕微鏡およびデジタルカメラでご利用できます。

2. 画像の撮影方法に特別な制限はありません。

任意の箇所において任意の枚数でバーチャルスライドを作製できます。

3. プレゼンテーションの作製ができます。

画像中に「他画像へのリンク」を本ソフトウェアで作製できるので、弱拡大画像と強拡大画像を関連付けてバーチャルスライドを作製することができます。

4. Webブラウザにて閲覧ができます。

作製したバーチャルスライドは、Webブラウザで閲覧できます。

専用の拡大表示ブラウザ「Pathology&Cytology Magnification Browser」(無償配布)
との併用で、表示画像の変倍、移動等、操作をすることができます。



正晃テック株式会社
<http://www.si-seiko.com/>

【簡易ヴァーチャルスライド利用の流れ】

画像撮影

(任意のデジタルカメラ)

- ・ デジタルカメラで画像撮影
- ・ 撮影した画像データをパソコンに取り込み



ヴァーチャルスライド作製



- ・ 画像データを繋ぎ合わせる (タイリング)
- ・ 画像を自動で色補正
- ・ 画像を任意の大きさにカット・出力 (トリミング)
- ・ 他画像へのリンクを作製する (プレゼン作製)



ヴァーチャルスライド閲覧



- ・ 任意の箇所を拡大表示
 - ・ ズームイン/アウト
 - ・ 他画像へリンク (強拡大、フォーカス画像)
- ※「PCIMB」は医療用利用に限り無償利用可能です。再販不可。

【推奨環境 (500KBの画像ファイル8枚でヴァーチャルスライドを作製する環境)】

ハードウェア	PC/AT互換機・・・(P) または Macintosh・・・(M)
CPU	(P)Pentium4 2.4GHz以上、(M)PowerPC G4 800MHz以上
メモリ	(P)(M)512MB以上
OS	(P)Windows 2000 Pro(SP3) またはXP Pro、(M)OS X(10.1.2)以上
ソフトウェア	(P)(M)Internet Explorer 5.5以上、Java Plug-in

※スペックを上げるとより大容量の画像を制御できることもあります。

【VirtualSlide お問い合わせ先】

正晃株式会社 メディカルIT事業部

TEL:092-621-9217

E-Mail:sales@si-seiko.com

— (キリトリ線) —

【VirtualSlide 詳細資料請求FAX】

092-622-9755

施設名			
所属部署			
住所	都道府県		
連絡先TEL		ご氏名	